



**NP** 日本精密株式会社

第 34 期  
中間報告書

(第 2 四半期連結累計期間)

INTERIM REPORT

平成 23 年 4 月 1 日から  
平成 23 年 9 月 30 日まで

証券コード：7771

## 経営理念

夢を持って、美を求め、形にする。

# Dream. Beauty. Form.

私たち日本精密は「夢・美・形」の追求によって、はじめて輝く明日がやって来ると信じています。

「実現できると信じる心」が、企業の継続と社員の幸せ、そして社会への貢献を実現する原動力となります。

## ごあいさつ

# 日本の“ものづくり技術”を世界へ

株主の皆様には、平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

当社は、「日本の“ものづくり技術”を世界へ」をモットーに、1978年の創業以来、腕時計バンドの製造をメインにメガネフレーム等、精密部品加工業として業務を拡大してまいりました。

1991年以降、荒波のように変化する世界の経済状況に応じて常に業務革新を行い、主力製品である時計バンドの低価格化、マスコダクト製品などの海外生産化を実現し、世界市場で勝てるコスト競争力に対応しております。

当社の『人材力』は、6つのチカラ「提案力・開発力・コスト力・技術力・品質力・管理力」をベースに国内一流企業や海外メーカーの高いニーズに応えております。

私たちメーカーの責任としてデザイン、ファッション、トレンドを常にキャッチアップし、絶えず斬新な発想で「高付加価値製品」を開発・提案・提供することで社会に貢献していける企業であるように社員一丸で臨みます。

さて、当社の第34期中間報告書（第2四半期連結累計期間、平成23年4月1日から平成23年9月30日まで）をお届けするにあたり、ご挨拶をかね、ここに事業の概況につきましてご報告申し上げます。



代表取締役社長

岡林 博

平成23年12月

## 連結業績の概要

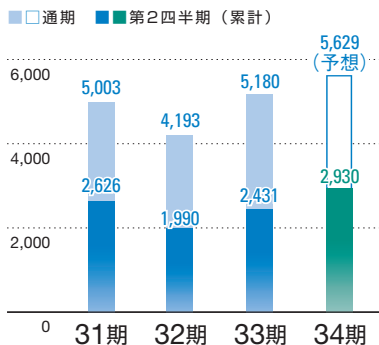
当第2四半期連結累計期間（以下、「当第2四半期」という。）における我が国経済は、東日本大震災の影響、欧州の信用不安、急激な円高の進行などにより景気の先行きは依然として不透明な状況が続いております。

このような状況下、当社グループは、生産拠点をASEANエリアに有するという、コスト競争力を活かした営業活動のさらなる強化とともに、生産体制の再構築による高品質な製品の安定供給の実現を推し進めてまいりました。その結果、当第2四

半期の業績は、連結売上高は2,930,637千円（前年同四半期は2,431,632千円）、売上総利益は882,950千円（前年同四半期は601,245千円）、営業利益は181,927千円（前年同四半期は営業損失5,530千円）、経常利益は156,055千円（前年同四半期は経常損失36,153千円）、四半期純利益は152,328千円（前年同四半期は四半期純損失38,554千円）と黒字に転換することができました。

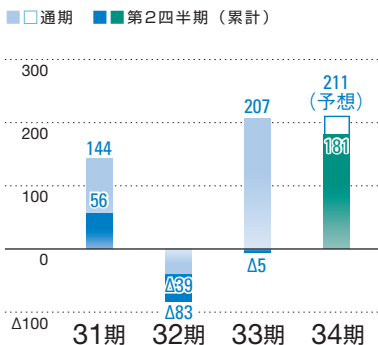
### 売上高

（単位：百万円）



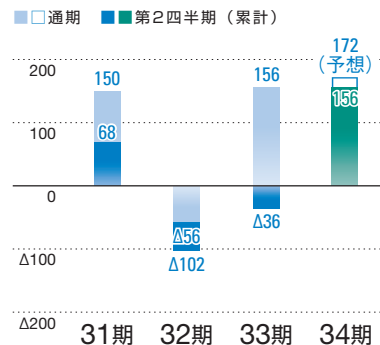
### 営業利益

（単位：百万円）



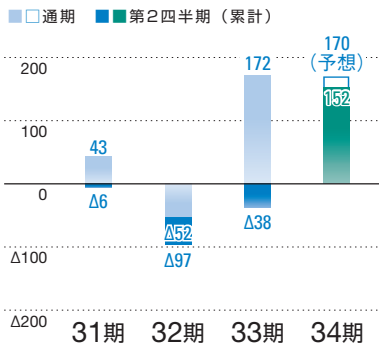
### 経常利益

（単位：百万円）



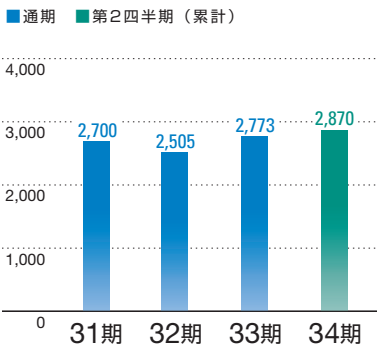
### 当期純利益

（単位：百万円）



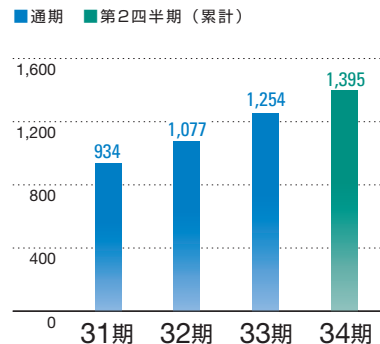
### 総資産

（単位：百万円）



### 純資産

（単位：百万円）



## セグメント別事業の概況

### 時計バンド事業



売上高構成比  
**62.1%**

**売上高**  
18億19百万円  
(前年同四半期：14億56百万円)

**セグメント利益**  
1億38百万円  
(前年同四半期：27百万円)

#### 営業の概況

時計バンド事業の売上高は1,819,715千円となり、前年同四半期比362,870千円増加しました。このうち、国内大手メーカーへの売上は、同社の海外売上の増強計画にともなう増産と当社グループの総合力が引き続き評価されたことによる受注増加に加え、大型案件の売上高計上などにより169,444千円の増加となりました。また、スイスの高級時計メーカーへの売上は、本格的な受注回復と生産性向上による受注拡大などにより180,104千円の著しい増加となりました。これにより、セグメント利益は138,029千円（前年同四半期はセグメント利益27,406千円）となりました。

### メガネフレーム事業



売上高構成比  
**31.7%**

**売上高**  
9億29百万円  
(前年同四半期：8億6百万円)

**セグメント利益**  
20百万円  
(前年同四半期：△55百万円)

#### 営業の概況

メガネフレーム事業の売上高は929,934千円となり、前年同四半期比123,353千円増加しました。このうち、(株)村井は、市場環境は厳しいものの、中規模チェーン店向の営業強化と大型チェーン店向ひも付き営業への注力等により94,651千円の増加となりました。また、当社のメガネフレーム部門は、ヨーロッパの高級ブランド品の受注増加などにより28,702千円の増加となりました。これにより、セグメント利益は20,205千円（前年同四半期はセグメント損失55,775千円）となりました。

### その他事業



売上高構成比  
**6.2%**

**売上高**  
1億80百万円  
(前年同四半期：1億68百万円)

**セグメント利益**  
6百万円  
(前年同四半期：△4百万円)

#### 営業の概況

その他事業の売上高は180,987千円となり、前年同四半期比12,781千円増加しました。これは主に、静電気除去器の売上増加によるものです。これにより、セグメント利益は6,146千円（前年同四半期はセグメント損失4,629千円）となりました。

## 最新鋭 IP 設備を開発

当社では最近の顧客ニーズの動向から、独自の IP 処理技術による IP 色調ブラック加工技術を一段と高めた金属イオン化システムの開発により、新色ピアノブラック等の幅広い色調の IP 処理を可能とすることに成功しました。

安定供給と新しい付加価値により売上拡大に寄与するためにも、既存 IP 設備の耐久性に優れた構造の継承と、独自開発した金属イオン化システムを組み合わせた新構造の最新鋭 IP 設備として実現すべく開発を行ってまいりました。

NISSEY VIETNAM CO., LTD.



最新鋭 IP 設備

### IP：イオンプレーティング

イオンプレーティングとは、真空装置の中でチタニウムをイオン化し、窒素や炭化水素と反応させ、表面を被膜し色を付ける表面処理。従来のメッキ技術に比べ耐久性、硬度において優れた特長を持つ。当社の持つ IP の技術力は、顧客より高い信頼と評価を得ており、当社の時計バンドやメガネフレーム等、さまざまな製品に活かされています。



今回開発に成功した幅広い色調を提示しましたところ、新規改良設備構造により市場に無い商品開発が可能であること等から、当社の大型ユーザーである大手国内時計メーカーによる本設備への投資が正式に決定されました。これにより継続的に安定した供給と新付加価値開発が実現できると確信しております。

### IP 設備開発の効果

- 当社独自開発の金属イオン化システムの核構造の改良により、従来市場には無かった幅広い色調が可能となります。
- 新規改良設備構造により、耐磨耗性の向上による商品の訴求力が得られます。
- 最新鋭 IP 設備での IP 処理能力は従来の 1.3 倍になります。

## 四半期連結財務諸表

### 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第2四半期末 平成23年9月30日現在	前期末 平成23年3月31日現在
<b>資産の部</b>		
流動資産	1,998,892	1,896,870
固定資産	871,561	877,092
有形固定資産	632,928	604,251
無形固定資産	171,374	174,844
投資その他の資産	67,259	97,997
資産合計	2,870,454	2,773,963
<b>負債の部</b>		
流動負債	1,122,861	1,117,993
固定負債	351,715	401,331
負債合計	1,474,576	1,519,324
<b>純資産の部</b>		
株主資本	1,388,823	1,236,505
資本金	1,565,875	1,565,875
資本剰余金	1,548,980	1,548,980
利益剰余金	△1,685,741	△1,838,069
自己株式	△40,291	△40,280
その他の包括利益累計額	△7,944	3,133
その他有価証券評価差額金	△7,093	3,985
為替換算調整勘定	△851	△851
新株予約権	15,000	15,000
純資産合計	1,395,878	1,254,639
負債純資産合計	2,870,454	2,773,963

### 四半期連結損益計算書

(単位：千円)

	当第2四半期 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	前第2四半期 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで
売上高	2,930,637	2,431,632
売上原価	2,047,686	1,830,386
売上総利益	882,950	601,245
販売費及び一般管理費	701,022	606,775
営業利益又は営業損失(△)	181,927	△5,530
営業外収益	8,321	9,433
営業外費用	34,193	40,056
経常利益又は経常損失(△)	156,055	△36,153
特別利益	6,111	82
特別損失	—	0
税金等調整前四半期純利益又は 税金等調整前四半期純損失(△)	162,167	△36,070
法人税等	9,838	2,484
少数株主損益調整前四半期純利益又は 少数株主損益調整前四半期純損失(△)	152,328	△38,554
四半期純利益又は四半期純損失(△)	152,328	△38,554

### 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	当第2四半期 平成23年4月1日から 平成23年9月30日まで	前第2四半期 平成22年4月1日から 平成22年9月30日まで
営業活動によるキャッシュ・フロー	75,355	69,069
投資活動によるキャッシュ・フロー	△41,888	△47,710
財務活動によるキャッシュ・フロー	△6,422	△80,083
現金及び現金同等物に係る換算差額	△20,606	△988
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,437	△59,713
現金及び現金同等物の期首残高	499,775	433,825
現金及び現金同等物の四半期末残高	506,213	374,111

## 会社概要 / 株式情報 (平成23年9月30日現在)

### 会社概要

商号	日本精密株式会社
設立	昭和53年8月
本社	〒332-0012 埼玉県川口市本町4-1-8川口センタービル8階 TEL: 048-225-5311 FAX: 048-226-5356
資本金	1,565,875千円
従業員	56名(連結2,361名)
事業内容	時計バンドの製造、販売 メガネフレームの製造、販売 イオンプレーティング(表面処理加工) 鈎具用部品、静電気除去器、その他製品の製造、販売
主要な関係会社	NISSEY VIETNAM CO.,LTD. 株式会社村井 NS Murai Inc.

### 役員

代表取締役社長	岡 林 博
取締役	井 藤 秀 雄
常務執行役員	
取締役	白 坂 敬 次
上席執行役員	
取締役	金 民 秀
取締役	権 經 訓
取締役	黄 仁 昶
取締役	李 妍 雨
取締役	権 昱
常勤監査役	中 嶋 春 樹
社外監査役	佐 藤 和 彦
社外監査役	河 津 博 史
上席執行役員	朴 成 鎮
上席執行役員	新 井 富 之
上席執行役員	上 林 一 男
執行役員	古 屋 野 裕
執行役員	山 田 幸 三
執行役員	守 屋 豊

### 株式の状況

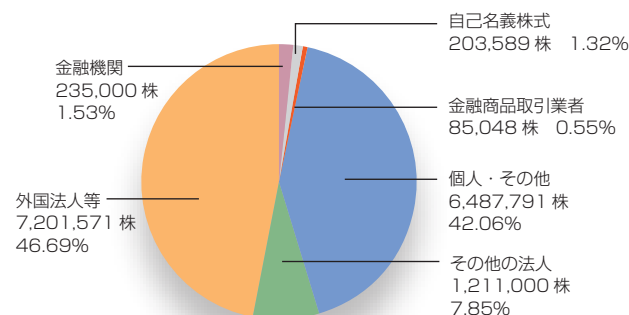
発行可能株式総数	39,000,000株
発行済株式総数	15,220,410株(自己株式 203,589株を除く)
株主数	888名

### 大株主

株主名	持株数(千株)	出資比率(%)
株式会社ジエンコ	3,000	19.71
ビーアンドエフホールディングス株式会社	2,500	16.43
シービーエイチケイコリアセキュリティーズポジトリ	1,632	10.73
南 榮 晟	1,190	7.82
SKS TRADING USA, INC.	1,000	6.57
日本精密社員持株会	283	1.86
金 昌 明	229	1.50
高 橋 真 一	185	1.22
費 國 寶	140	0.92
植 竹 哲 也	120	0.79

(注)当社は、自己株式203千株を保有しておりますが、上記大株主から除いております。また、出資比率は自己株式を控除して計算しております。

### 所有者別分布状況



# 株主メモ

事業年度	4月1日～翌年3月31日
期末配当金受領株主 確定日	3月31日
中間配当金受領株主 確定日	9月30日
定時株主総会	毎年6月
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社
同 連 絡 先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 〒137-8081 東京都江東区東砂7丁目10番11号 Tel. 0120-232-711 (通話料無料)
上場証券取引所	大阪証券取引所 (JASDAQスタンダード)
公告の方法	電子公告により行います。 公告掲載 URL <a href="http://www.nihon-s.co.jp/">http://www.nihon-s.co.jp/</a> (ただし、電子公告によることができない事故、その他の やむを得ない事由が生じた時には、日本経済新聞に公告 いたします。)

(ご案内)

- 株式に関する住所変更等のお問合せおよびお届け出について  
株主様の住所変更、買取請求その他各種手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。  
口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座について  
特別口座に記録された株式に関する各種手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店にでもお取り次ぎいたします。
- 未受領の配当金について  
未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。